

# 税務会計論 II

科目ナンバリング ACC-304

選択 2単位

土幸 泰樹

## 1. 授業の概要(ねらい)

税務会計とは法人税等の課税所得を計算するための会計であり、一般的には制度会計の一類型として理解されています。わが国の企業は確定した決算を基に法人税法上のルールに則った課税所得を計算し法人税の申告を行っています。本講義では初学者向けとして、Iに引き続き法人税の課税所得計算や税務申告手続を学ぶことで、実際の企業が行っている税務手続を学習します。

## 2. 授業の到達目標

- ・法人税法の基礎知識を理解する。
- ・企業会計の利益と法人税の課税所得の関係について理解する。
- ・課税所得の計算方法を理解する。
- ・法人税申告までの一連の手続を理解する。

## 3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度を20%程度、レポートを80%程度にして評価します。

オンライン講義のデータはLMSに掲載します。

## 4. 教科書・参考文献

参考文献

成道秀雄[監修] 坂本雅士[編著] 現代税務会計論 第4版 中央経済社

## 5. 準備学修の内容

復習として前回の講義内容を思い出しながら講義を受けてください。

## 6. その他履修上の注意事項

学習した内容を将来どう使うのか想像しながら受講してみてください。

オンライン講義のデータはLMSにアップします。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション  
I の復習(税務会計の意義)を行います。
- 【第2回】 益金の会計(1)  
収益の計上基準と工事の請負について解説します。
- 【第3回】 益金の会計(2)  
受取配当等・有価証券の譲渡損益および評価損益について解説します。
- 【第4回】 損金の会計(1)  
売上原価・棚卸資産・評価損益について解説します。
- 【第5回】 損金の会計(2)  
固定資産・減価償却の基礎について解説します。
- 【第6回】 損金の会計(3)  
特別償却・資本的支出及び繰延資産について解説します。
- 【第7回】 損金の会計(4)(オンライン予定)  
給与等について解説します。
- 【第8回】 損金の会計(5)  
寄附金・交際費について解説します。
- 【第9回】 損金の会計(6)  
引当金・貸倒損失について解説します。
- 【第10回】 損金の会計(7)  
準備金・圧縮記帳について解説します。
- 【第11回】 損金の会計(8)  
使途秘匿金・租税公課について解説します。
- 【第12回】 課税所得計算と欠損金の関係について解説します。
- 【第13回】 法人税額の計算と税額控除について解説します。
- 【第14回】 申告・納付及び申告内容の是正等について解説します。
- 【第15回】 総まとめを行います。